

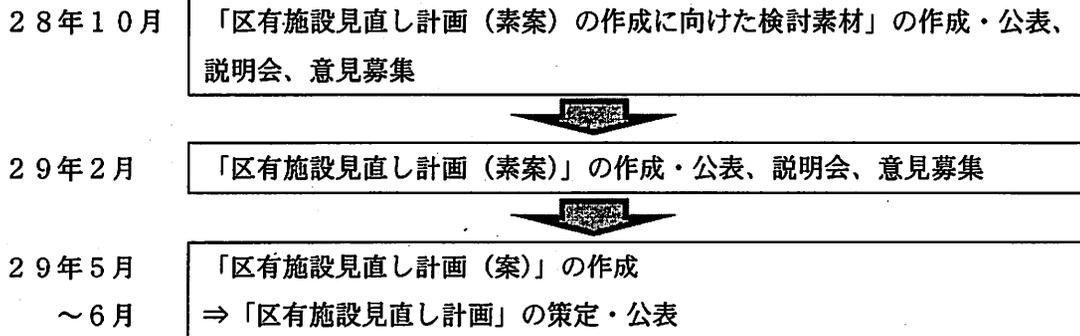
区有施設見直し計画（素案）の作成に向けた検討素材について

1 経緯

本区では、平成26年3月に区有施設見直し方針を策定し、区有施設見直しの基本的な方向性・手法や施設総量の縮減目標等を示した。その後、区有施設見直し方針を具体化するための計画の策定に向けた課題整理等に取り組んでいるところであり、今後、平成29年2月に「区有施設見直し計画（素案）」の作成・公表、同年6月に「区有施設見直し計画」の策定・公表を行う予定としている。

区有施設の見直しは、区として初めての取組であり、かつ、今後長期にわたる取組であって、「区有施設見直し計画」の策定は、その具体的な取組の出発点であることから、計画素案を作成・公表する前の段階で、「計画素案の作成に向けて検討を行うための材料（検討素材）」を取りまとめ、公表、説明会、区民意見募集を行った上で、計画素案を作成していくこととした。

<「検討素材」の作成から「区有施設見直し計画」の策定までの進め方>



2 検討素材について

(1) 検討素材とは

「区有施設見直し計画（素案）」の作成に向けた検討を行うに当たり、区有施設の見直しについて、これまでの検討状況をお知らせするとともに、今後検討していこうと考えている内容を取りまとめて公表し、区民意見募集を行うことを目的として作成した。

ア 区有施設見直し計画（素案）の作成に向けた検討素材（別紙1）

イ 区有施設見直し計画（素案）の作成に向けた検討素材（概要版）（別紙2）

(2) 検討素材の主な内容

今後区が区有施設見直しについてどのような検討を行っていかようとしているのかを、
事前に区民にお知らせすることを主な内容としている。

1 これまでの検討状況	<p>①全国的な課題「公共施設の更新問題」</p> <p>* 今後一斉に公共施設の更新（大規模改修や建て替え）が必要となるが、そのために多くの予算を振り向けることが困難。</p> <p>②目黒区における取組</p> <p>施設白書の作成→区有施設見直し方針の策定 ⇒区有施設見直し計画の策定、実行</p> <p>③区有施設見直し方針のあらまし</p>
2 今後検討していかよう と考えている内容	<p>①計画期間</p> <p>縮減目標（今後40年間で施設総量の15%縮減を目指す）を達成するためにもっとも効果的な計画期間の設定</p> <p>②区有施設見直しの進め方</p> <p>できるだけサービス水準を維持しながら区有施設のあり方について見直しを行っていくための方策</p> <p>③長寿命化</p> <p>区有施設の更新に係る経費の抑制と平準化のためのルールづくり</p> <p>④施設配置基準</p> <p>生活圏域との関係、施設と機能の分離等</p> <p>⑤用途別施設の検討内容</p> <p>区有施設見直し方針で示した「用途分類ごとの見直し方策」の具体化に向けた検討</p>

3 今後の予定

10月15日 公表（区報、区ホームページ等）

以 上